



1921年 須田国太郎 ポンペイにて

須田国太郎 (1891-1961)

京都の商家に生まれ、19歳頃から独学で油絵を学び始める。京都帝国大学(現・京都大学)で美学・美術史を専攻。1919年にスペインに渡り、西洋絵画の研究で4年間遊学。その間、東西問わず約15カ国、170を超える世界の町を訪れて見聞を広めた。帰国後は、東洋と西洋の文化、表現の相違や接点を探究しながら、独特な画風を展開。41歳の時に京都大学講師となる一方、東京での初個展を機に画壇デビューを果たす。画家であり、美術史家としても活動する芸術家の先駆者となった。1934年以降は独立美術協会を主な活動の場とする。戦後は、日本芸術院会員、京都市立美術大学(現・京都市立芸術大学)教授などを歴任。1956年にはヴェネチア・ビエンナーレに出品するなど、世界にも活動の場を広げている。なお、広島県の海沿いを何度も写生に訪れるなど瀬戸内とも縁が深い。また、別の一面として1949年頃から晩年までグリコのおもちゃの収集を行っている。

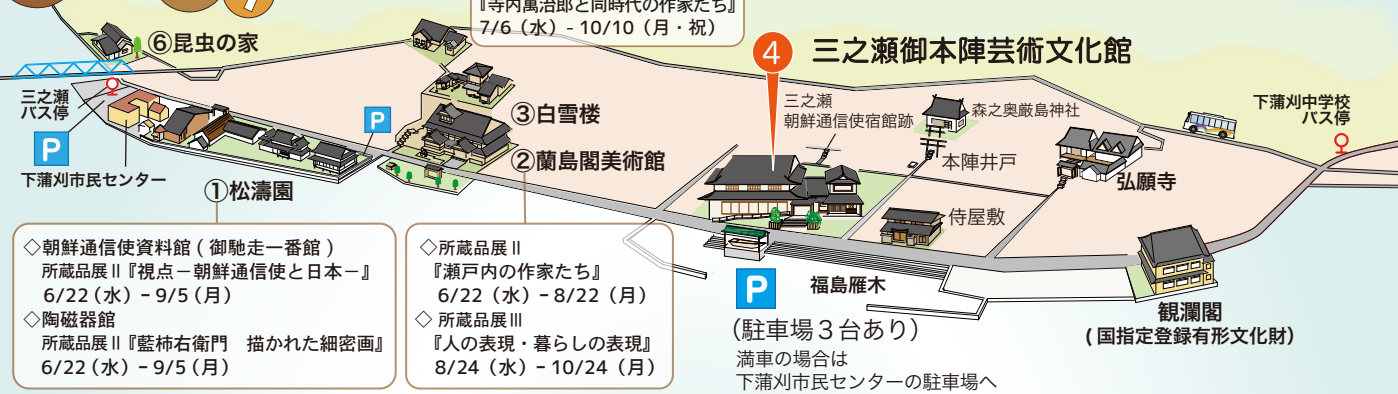


須田国太郎《花と鳥》
1941-44年 油彩・キャンバス

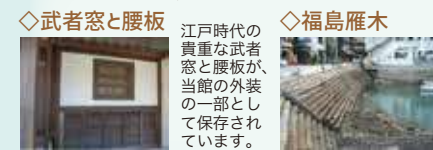
須田国太郎 グリコのおもちゃ Collection 1949年頃～1961年まで



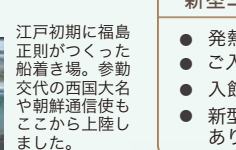
散策マップ



三之瀬御本陣芸術文化館周辺の見どころ！



◇武者窓と腰板 江戸時代の貴重な武者窓と腰板が、当館の外装の一部として保存されています。



◇福島雁木 江戸初期に福島正則がつくった船着き場。参勤交代の西国大名や朝鮮通信使もここから上陸しました。

新型コロナウイルス感染予防のためお客様へのお願い

- 発熱や軽度でも咳・のどの痛みなどの症状がある場合は、ご来館をお控えください。
- ご入館の際は、マスクの着用をお願いします。
- 入館時の検温にご協力下さい。● 入館時に手指のアルコール消毒をお願いします。
- 新型コロナウイルス感染状況によっては、イベントの中止や臨時休館する場合があります。ホームページ等で最新の情報を確認のうえ、ご来館ください。

広島市内から車で約60分

呉市内より国道185号線を竹原方面へ。安芸灘大橋(有料)を渡った最初の島が下蒲刈島です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用できます。

広島市内からバス利用の場合

広島バスセンター(6番のりば)から、さんようバス運行の蒲刈・豊浜・豊線「沖友天満宮前行」バスに乗り「下蒲刈中学校」下車。または「見戸代」下車後、接続のバスへ乗り換え「三之瀬」下車。

JR 呉市内から電車・バス利用の場合

JR 呉線で広島または仁方駅下車。駅前バス停から瀬戸内産交運行の「営農センター・沖友天満宮行き」バスに乗り、「下蒲刈中学校」または「三之瀬」下車。バスは上下線とも毎時1本運行しています。[バスに関するお問い合わせ：瀬戸内産交(株) TEL 0823-70-7051]

三之瀬御本陣芸術文化館



QRコードからアクセスできます！

グリコ展

須田国太郎の愛した グリコのおもちゃ

1922年頃
しおり(複製版)



1935年
メダル《豊臣秀吉》



1934年頃
メダル《ライオン》



1987年
配送トラック



(左から) 1988年ぱったパタパタ 1991年チャップリンのピエロ
(Designed by Yuzo Kato) 1994年 くわがたしん



1953-57年 (左から) 洗濯機・テレビ・冷蔵庫・全て[S.C.]



1953-57年
広告塔 [S.C.]



1959年
パリの凱旋門 [S.C.]



1970年代 1. ドレスャー 2. うさぎ 3. 船強機 4. ビナ 5. パラソルのゆりかご



1.1987年ウサギ型バイク (Designed by Kuno Okawara) 2.1987年 滑車組 3.1988年 ミニカー車



2005年 太陽の塔 (タイムスリップグリコ 大阪万博編)



掲載図版：[S.C.]はSUDA Collectionで、無表記は個人蔵。



2014年頃
でんでんたいこ (アソビグリコ第5弾)



2011年頃
きかんしゃ (アソビグリコ第2弾)



1984年
サーチライトロボ



1984年
キャプテン・ロボ



1985年
海底生物5M



1984年
モビルスーツ2



1984年
1. ひよこボー
2. ひよこボー
1983年
3. 三つ子のリンゴ
のへ
1985年
4. 星のボー
5. 星のボー



1984年
1. ひよこボー
2. ひよこボー
1983年
3. 三つ子のリンゴ
のへ
1985年
4. 星のボー
5. 星のボー

2022年 7/30 土 — 9/26 月

開館時間
休館日
入館料

午前9時～午後5時 (最終入館は午後4時30分) ※初日のみ午前10時より開館
毎週火曜日 (ただし8/16は臨時開館)
大人500(400)円 / 高校生300(240)円 / 小・中学生200(160)円
※()内は20名以上の団体料金 / 近隣施設とのセット券有
※広島中央地域連携中核都市圏(呉市・竹原市・東広島市・江田島市・熊野町
海田町・坂町・大崎上島町)に在住の高校生以下の方は入館無料。呉市いきいきバス、
呉市はたちのパスポート、障害者手帳をお持ちの方はご提示で入館無料

主催 公益財団法人 蘭島文化振興財団
呉市 中国新聞社

協力 江崎グリコ株式会社

後援 中国放送 / 広島テレビ / 広島ホームテレビ /
テレビ新広島 / 広島エフエム放送 /
FMちゅーピー 76.6MHz

公益財団法人 蘭島文化振興財団
三之瀬御本陣芸術文化館
SANNOSEGOHONJIN ART MUSEUM
— 須田国太郎常設展示館 —

〒737-0301 広島県呉市下蒲刈町三之瀬 311
TEL:0823-70-8088 FAX:0823-70-8044
http://www.shimokamagari.jp/